

山口市ふるさと応援寄附金支援業務委託 公募型プロポーザル 評価基準

企画提案書審査採点表

審査項目	評価項目		配点	
	大項目	小項目		
1	全体評価	事業目的の理解	市がふるさと納税の推進を強化する背景及び目的、ふるさと納税の状況や課題を踏まえ、市の求めるものを理解し、明確かつ具体的に提案されているか	20
2	(ア) 業務実施体制と専門性	人員配置・体制	本業務を円滑かつ適正に遂行するために必要な体制、人員、および工数が十分に確保されているか	10
		拠点配置	市との緊密な連携および返礼品提供事業者への定期的な巡回・直接訪問等において支障がない拠点配置がなされているか	10
		専門性	業務責任者および従事者が、ふるさと納税に関する専門的な知識・実務経験・資格等を有し、市の課題を的確に把握したうえで成果を期待できる水準にあるかを評価する	10
		過去の受託実績	過去3年間において、年間寄附額が当市と同規模以上の自治体での運用実績を十分に有しているか	10
3	(イ) 寄附拡大に向けた分析力と戦略	ポータルサイト運営	返礼品の魅力を高めるため、プロのカメラマンによる写真撮影や、寄附者の目を引く文字入れ等の画像加工(サムネイル・サブ画像・バナー制作等)を適切に実施する具体的かつ効果的な手法が示されているか	10
			返礼品の背景にあるストーリーや、生産者のこだわりを効果的に伝える紹介文(ライティング)の作成能力を有しているか	10
			各ポータルサイト広告施策の適切な活用し、アルゴリズムを分析した上でのSEO対策(キーワード選定等)や、寄附完了率(CVR)を高めるための導線設計など具体的かつ実効性のある施策が示されているか	10
		分析力	毎月の寄附結果やアクセス解析に基づき、画像・紹介文を継続的に改善するPDCAサイクル(効果検証とブラッシュアップ)の仕組みが構築されているか	10
		戦略	新規返礼品の登録や既存ページの更新依頼に対し、迅速かつ正確に対応できる作業体制(校正フローや月間の対応可能件数等)が明示されているか また、自治体や返礼品提供事業者と連携し、季節やトレンドに合わせたタイムリーなバナー差替えやページ更新を行う具体的なスケジュールが示されているか	10
	著作権の取扱い	本業務による成果物に係る著作権は本市に帰属するものとし、市での二次利用の取り扱いについて明確に示されているか また、市が許可する場合には、第三者による成果物の利用を許可するなど、柔軟な対応が可能な提案となっているか	10	
4	(ウ) 返礼品開発・拡充と地域支援	新規返礼品の企画開発	自治体の商材資源や地域特性を的確に把握した上で、市内外の事業者との連携や返礼品提供事業者間のマッチングを行い、魅力的な新規返礼品の開発提案がなされているか	20
		既存返礼品のブラッシュアップ	寄附者の動向や市場分析に基づき、既存返礼品の名称、紹介文、セット内容等を継続的に見直す具体的なブラッシュアップのフローやスケジュールが提示されているか	20
		事業者への伴走支援体制	各返礼品提供事業者を定期的に訪問し、受注促進のための助言や手続きのサポートを迅速かつ密に行える体制(担当者配置や連絡体制)が整っているか	10
		事業者説明会の開催	事業者に対し、市場トレンドや寄附者のニーズ等の情報を共有し、地域全体のふるさと納税対応能力を底上げする取組(事業者説明会の開催等)が盛り込まれているか	10
5	(エ) 寄附受付対応	対応体制と責任の明確化	寄附者からの問い合わせや苦情等に対し、迅速・適切かつ責任ある対応を行う体制(担当者配置、連絡体制)が整えられているか	10
		返礼品の発送管理	返礼品の発注、発送、在庫管理、および配送状況の追跡を適切に行うことができるシステムや仕組みを有しているか また、納期の短縮や送料の軽減等の具体的な提案が示されているか	10
		寄附金受領証明書等の対応	寄附金受領証明書の発行やワンストップ特例申請の受付業務について、適切な事務フローとスケジュールで迅速に対応できる体制か	10
		トラブル発生時の対応力	返礼品の配送遅延、梱包破損、誤配送などの各種トラブルが発生した際の、迅速かつ適切に対応できる連絡・協力体制が整っているか また、寄附者からの意見や苦情を市及び事業者と適切に共有し、業務改善に繋げるための情報共有体制が構築されているか	10
6	(オ) システム・事務の確実性とセキュリティ	管理システムの運用	寄附情報を一元管理できるシステムを提供し、既存システムやポータルサイトとの連携、または円滑なデータ移行が適切に計画されているか	10
		情報セキュリティ	プライバシーマークや情報セキュリティシステム等の認証に基づき、個人情報の漏洩や盗難を防ぐための具体的なセキュリティ対策が講じられているか また、万一、トラブルが発生した際の適切な対応方針が提示されているか	10
7	(カ) 価格の妥当性と経費削減の工夫	経費削減	国の定める募集経費基準(寄附金額の50%以内、令和11年までに40%以内に縮減)を遵守するための創意工夫や経費削減策が示されているか	10
		価格評価式	業務内容に対し、適正な価格であるか 満点(30点)×(全提案者の見積金額のうち最低料率/提案者の料率)	30
8	その他	付加価値提案	仕様書に記載のない、または記載内容を超えるもので、市のふるさと納税事業に有益と考えられる提案が示されているか なお、提案は提案限度額の範囲内であり、追加費用を伴わないことを条件とする	20
合計点			300	